



栃木労働局発表  
平成23年7月1日(金)

担当	職業安定部職業安定課 課長 遠藤 芳孝 (担当者)
	職業紹介係長 渡邊 勝彦 電話 028-610-3555

報道関係各位

## 震災被災者の就労意向アンケート集計結果

栃木労働局（局長 藤井 敏行）と栃木県は、東日本大震災の影響で本県に避難されている方に対して、2次避難先への移動が終了した5月から6月にかけて就労意向アンケートを実施いたしました。

この集計結果の概要については、以下のとおりですが、今後も避難されている方のニーズに対応するために連携した対策を推進して参ります。

### 1 対象者

(1) 2次避難所（旅館やホテルなど）へ避難されている方	153世帯（約 460人）
(2) 避難所以外の在宅避難者で各市町に登録されている方	525世帯（約1,520人）
合計	678世帯（約1,980人）

### 2 集計結果

#### (1) 就職希望者

- ・就職希望者のいる世帯 … 41.6%（回答197世帯中82世帯）  
就職希望者のいない世帯… 58.4%（回答197世帯中115世帯）
- ・就職希望者数は、2次避難者43人、在宅避難者68人の合計111人

#### (2) 就職希望時期

- 「すぐにでも就職したい」 …47.7%（53人）
- 「しばらく様子を見てから」…46.8%（52人）

#### (3) 就職希望地域（複数回答あり）

- 栃木県内 …67.6%（75人）
- 避難前の地域（栃木県外）…27.9%（31人）

### 3 対策

#### (1) これまでの対策

- ・アンケートで相談を希望された避難者への電話や出張相談による個別対応を実施
- ・栃木県が実施した「民間賃貸住宅借上げによる応急仮設住宅説明会」において、労働局・ハローワークが相談窓口を開設し、住宅施策と連携した支援を実施

#### (2) 今後の対策

- ・各地域のハローワーク等にて「地域別就職面接会」を開催し、併せて就労・住居等に関する相談会を実施
- ・新規の避難登録者も含めた各種支援情報の継続した提供

## 「地域別就職面接会」の開催について

平成 23 年 7 月 1 日  
栃木労働局職業安定部  
栃木県産業労働観光部

### 1 目的

東日本大震災の影響等により離職を余儀なくされた方等に対し、就労支援を行うため「地域別就職面接会」を開催し、併せて就労・住居等に関する相談会を開催する。

### 2 対象者

- ・東日本大震災の影響等により離職を余儀なくされた方等。

### 3 期 日

- ・7月下旬～8月上旬の間に各地域別ごとに実施予定。

### 4 場 所（県内4カ所）

- ・面接会及び職業紹介から求人検索や住宅等の相談をワンストップで行うため、各地域の「ハローワーク」及び「とちぎ求職者総合支援センター」を開催場所とする。

県央地域 「とちぎ求職者総合支援センター」（宇都宮市）

県北地域 「ハローワーク黒磯」（那須塩原市）

県南地域 「ハローワーク小山」（小山市）

「ハローワーク足利」（足利市）

※なお、二次避難所への就労等の相談は、各地域のハローワークが個別対応で相談等を行っている。

### 5 内 容

#### （1）地域別就職面接会（各地域5社～程度）

- ・開催地域で被災者等の採用に意欲的な企業。
- ・参加企業の業種については、避難者への職業意識等のアンケート結果を参考に「販売サービス系、製造・修理系、建設・労務系、清掃・軽作業系、事務系」を中心に多様な職種の企業。また、雇用形態は特に限定しない。

※開催地域のハローワークと労政事務所が連携し、避難者のニーズに対応した企業を開拓する。

#### （2）生活就労・住宅等の相談内容

- ・生活就労、住宅相談
- ・労働相談
- ・職業相談

### 6 広報（参加者への広報手段）

（1）在宅避難者      ダイレクトメール

（2）2次避難所      チラシ配付

- （3）その他
- ・県のHP等
  - ・各市町村HPへの掲載依頼
  - ・関係機関へのチラシ配布